


【AIRC Mail Magazine】

第470号(2021年10月1日発行)

***** (一財)旭川産業創造プラザ)

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 『あさひかわBizCafe』10/21(木)セミナー
2. 対話できるWEB どうほくBizCafeセミナー 10/28(木)、11/4(木)
3. わかものBizCafe2021 ワークショップ 11/20(土)、21(日)
4. 2021年度「人材育成助成事業」募集
5. 旭川食品産業支援センターセミナー
「タンパク質強化食品の開発～健康な体づくりのために～」
6. 旭川食品産業支援センターセミナー
「見えないもの見える化する 食の安全管理のポイント」
7. 旭川食品産業支援センターセミナー
「賞味期限の設定のしかた」
8. 旭川食品産業支援センターセミナー
「安全性レベルアップセミナー～pHの基本から食の安全管理を学ぶ～」
9. 旭川食品産業支援センターセミナー
【復習編】食品表示セミナー
～原料原産地表示の義務化は2022年4月から～
10. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
11. 連載「HACCP導入、運用のコツ(42)」
旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

12. 北海道飲食事業者等感染防止対策補助金
13. 小規模事業者持続化補助金(一般型) 公募
14. 小規模事業者持続化補助金(低感染リスク型ビジネス枠) 公募
15. (8次締切分)令和元年度補正・令和二年度補正 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
16. 令和3年度ヘルスケア関連産業参入研修会
第2回北海道大学病院医療機器開発推進センター定期セミナー
17. 第48回優秀環境装置表彰 案件募集のご案内
18. 令和3年度当初予算 事業承継・引継ぎ補助金公募開始

1. 『あさひかわBizCafe』10月21日のお知らせ

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「あさひかわBizCafe」を開催します。WEB開催ですので、お手持ちのPCやスマホから参加ができます！

■日時、内容

・2021年10月21日(木) 18:30から

○セミナー

起業にドライブをかける情報発信術(販促)
株式会社Dkdo
代表取締役 黒井理恵 様

黒井様は、大学卒業後、東京の出版社、企業PR・ブランディング企画会社を

経て、2014年に名寄市にUターンし、道内の市民対話の場づくり、道北地域の観光・移住プロモーションなどの企画・サポートを行われております。

起業する上で自社の情報を世の中に伝える手段を知ることは、とても重要な内容です。お申し込みがまだという方、ぜひ当財団HPからお申込みください。

■主催

(一財) 旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム

<http://m2.arc-net.or.jp/contact/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴
※質問コーナー、交流会、資料配布はございませんので
ご了承願います。

■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、
 起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定
 の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe@arc-net.or.jp

チラシ（FAX申込書）はこちら↓よりダウンロードしてお使いください。

https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/data/bizcafe_2021_02.pdf

2021年度ビズカフェのスケジュールについてはこちらをクリック

<https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/bizcafe.html>

2. 対話できるWEB どうほくBizCaféセミナー 10/28（木）、11/4（木）

コロナ禍になって、セミナーがすべて一方通行のWEBセミナーになって物足りなく感じませんか？そこで、道北ビズカフェでは、講師と視聴者対話型のセミナーを開催します！

講師とのコミュニケーションをとりながらセミナーを実施します。起業のお悩み、疑問を共有しませんか？

※視聴のみのご参加も可能です。

（当日はカメラ・音声をオフにして、お名前も匿名でご視聴ください）

■10月28日（木）18:30~20:00

なかなか聞けない開業時SNSの活用方法

講師 Asahikawa Woman Support 安岡 理沙 様

起業家にマンツーマンで伴走してお悩みを解決するコンサルタント。

全国の起業家に向けて、zoomを使用したオンラインで

コンサルティングを行うほか、

行政・信用金庫などのセミナーを複数回実施。

<https://asahikawa-support.jimdofree.com/>

■11月4日(木)18:30~20:00

ピンチをチャンスに！コロナ時代の創業

講師 株式会社北海道新事業創造プラザ 吉澤 慶記 様

新規創業者の支援を得意とする産業創造師として活躍。経済産業省など各種公的機関から中小企業の支援に関する公職なども受託し、地域中小企業の支援にも多くの実績を持つ。

<https://hobip.jp/>

■事前質問受付中！

お申込みフォーム <https://www.arc-net.or.jp/mf4/contact.html>

または、チラシ裏面受付フォーム (FAX) よりご質問を
受付けております。可能な限り当日先生がお答えくださいます！

- ・ご希望の回のみ参加いただくことも可能です。
- ・開催日前日までにお申込下さい。但し、定員(20名)になり次第締め切ります。
- ・WEB参加(無料)は、交流会、資料配布はありませんのでご了承ください。
- ・後日、追跡調査のためご連絡をさせていただく場合がございます、ご了承ください。

■申込入力フォーム

<https://www.arc-net.or.jp/mf4/contact.html>

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe@arc-net.or.jp

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news01p/pkobo_news/upload/83-0.pdf

3. わかものBizCafe2021 ワークショップ

「今は無い新しい価値を作れ！」 11/20(土)、21(日)

高校生、大学生などを対象にした起業や事業企画を体験するプログラム。

世の中に「まだ無い」価値あるプランを一緒に考えましょう！

(一財)旭川産業創造プラザでは、高校生、大学生、その他学生、教職員の皆さまを対象に、「若者向け創業・ビジネス体験プログラム」として2日間のワークショップを開催します！

ワークショップでは、新しい事業アイデアを考えていただき2日間という短い期間でアイデアをより練り上げること。人に伝えるにはどうすればいいか。

チームでの仕事の仕方。など多くのことを学ぶことができます！

※2日間のプログラムの詳細はこちら↓をご確認ください

https://work.arc-net.jp/news01p/pkobo_news/upload/81-0.pdf

講師、メンターには、下記2名の起業家をお招きします。

- ・菊池 佳 様 (Sanagy株式会社 代表取締役)
旭川生まれ旭川育ち。高校を卒業後、国際協力の道を志しニュージーランドの国立大学へ進学し、卒業後はケニアの環境NPOやJICAにて活動。フィンランド・ヘルシンキ大学院を経て、コンサルタントとしてアフリカ・アジアで多数の国際協力プロジェクトに従事。2016年よりDMM.comのアフリカ事業部の立上げに参画し、ルワンダでの教育旅行事業等を立ち上げる。2019年に旭川にUターン

しSanagy(株)を創業。教育や街づくりの領域で、学びのデザインを手がける。

- ・志水 洸一 様 (株式会社MARVELOUS 代表取締役)
美容革命家、2010年に美容サロン「MARVELOUS」を北海道旭川市にオープン。
2015年には化粧品工場を新設しコスメ事業に着手。化粧品石鹼 GOCHI SOAPの製造を開始した。2017年に訪れたアメリカLAにて自社で製造している石鹼がロケット燃料になる可能性を見出し化粧品でロケットを飛ばすプロジェクトを開始。2018年、ロケット燃料の開発中に発見した新種のオイル「発酵ナノオイル」製造方法の特許取得。現在は特許技術を活かし、髪の毛を修復する技術を開発中。

■日時 11月20日(土)、21日(日) 10:00~16:30

■テーマ 「今は無い新しい価値を作れ！」

■参加費 無料

■定員 15名

■対象者 高校生、専門学生、短大生、大学生

■申込フォーム

当財団HPにある受付フォームより申込み

<https://www.arc-net.or.jp/m3/contact.html>

■チラシ (2日間のプログラムの詳細はこちらをご確認ください)

https://work.arc-net.jp/news01p/pkobo_news/upload/81-0.pdf

※本イベントの開催にあたっては、ご来場の皆様の安全に配慮し、政府、自治体及び会場の指針等に沿って、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用やアルコール消毒・検温・問診・ソーシャルディスタンスの確保等の対策を実施します。ご来場の皆様におかれましてはご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症における政府、自治体等のイベント自粛要請等が発令した場合は、中止とさせていただきます。
その場合はお知らせさせていただきます。

■運営

一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

TEL(0166)73-9210 FAX(0166)68-2828

E-mail : bizcafe@arc-net.or.jp

4. 2021年度「人材育成助成事業」募集

技術者等の研修事業に対し、その経費の一部を助成する事業です。

道北地域(上川・留萌・宗谷)における地域企業が行う派遣研修事業及び自主研修事業に対し、その経費の一部を助成します。

■募集期間

2021年5月31日から2022年2月28日まで

※予算がなくなり次第、終了となります。

■対象企業
道北地域にあって、6か月以上事業を行っている中小企業及び中小企業者
によるグループ

■対象事業
1) 派遣研修事業
技術者等を先進企業、試験研究機関等へ派遣し、研修を受けさせる事業
2) 自主研修事業
専門家等の招へいによる技術者等の研修、技術指導 等を受ける事業

■対象経費
1) 派遣研修事業
年度内に支出する次に掲げる経費 ・ 交通費 ・ 滞在費 ・ 受講費 など
2) 自主研修事業
年度内に支出する次に掲げる経費 ・ 講師等招へい費（講師謝礼、旅費）
・ 機材等賃借料 ・ 会場使用料 など

■助成率
対象経費の1/2以内

■助成限度額
10万円以内
※ただし、当財団の予算の範囲で調整させていただく場合があります。

■お問合せ先
一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ
TEL 0166-73-9210
FAX 0166-68-2828
Email kigyoshien@arc-net.or.jp

■詳しくは下記URLご覧ください
<https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/jinzaiikusei.html>

5. 旭川食品産業支援センターセミナー 「タンパク質強化食品の開発～健康な体づくりのために～」

「スマイルケア食」をご存知でしょうか？農水省が健康寿命の延伸を目的に取り
組んでいる『新しい介護食品』の枠組みで、中でも青マークは、熱量(kcal)と
タンパク質をしっかりと摂れる食品です。 自社製品に「タンパク質豊富」の付加
価値をつけてみませんか？

■開催日時 10月28日（木） 14：00～16：00

■開催方法 Zoomを活用したオンライン開催

■講 師
1 高齢者向け食品の開発 ～「青マーク」という付加価値～
講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

2 植物性タンパク質のご紹介 ～廃棄部分も資源に～
講師：京都グレインシステム株式会社 代表取締役専務 田宮 尚典 氏
～プロフィール～

京都グレインシステム(株)は、穀物をはじめとした様々な原料を蒸し、乾燥
(α 化)や焙煎、微粉碎などの加工を実施しており、ペットボトル飲料やお
菓子、製パン等に使用されています。

同社は、今年4月に旭川工場の稼働が開始し、田宮氏は同工場の代表と
して北海道産原料の加工の他、野菜の規格外品や未利用資源を活用した

試作開発を行っております。

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/252-0.pdf

■お問い合わせ・お申し込み

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

TEL：(0166)68-2824

FAX：(0166)68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

6. 旭川食品産業支援センターセミナー

「見えないもの見える化する 食の安全管理のポイント」

安全で安心な商品を提供するために、微生物などの基本的な知識を習得や簡易的に行うことができる検査方法を知り、安全性を向上させるためのノウハウや情報を習得しませんか？

■開催日時

第1回目 11月18日（木）15：00～17：00

第2回目 11月25日（木）15：00～17：00

■開催方法 Zoomを活用したオンライン開催

■講師

第1回目（18日の部）

1, 安全な食品を提供するための微生物の知識

講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

2, 食物アレルギーの簡易検査の紹介と活用事例

講師：株式会社森永生科学研究所

第2回目（25日の部）

1, 簡易的な食品微生物検査の紹介とそれぞれの感性

講師：関東化学株式会社

2, ATP検査の基本的な知識と活用方法

講師：キッコーマンバイオケミファ株式会社

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/253-0.pdf

■申込締切 11月10日（水）

■お問い合わせ・お申し込み

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

TEL：(0166)68-2824

FAX：(0166)68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

7. 旭川食品産業支援センターセミナー

「賞味期限の設定のしかた」

賞味期限は、食品を開発した企業が設定します。
その食品の特性を十分に考慮したうえで「適切な」期限を設定し、その期限内は品質を保証しなければなりません。
賞味期限ってどうやって設定したらいいのか？消費期限との違いは？
実践的な話から、「いまさら聞けない」初歩のことまで、幅広く解説します。

■開催方法 YouTube配信 (10月10日までの限定配信)

■講師

(1) 株式会社 江東微生物研究所 環境衛生事業部
食品総合衛生管理部 札幌営業所 伊東博美 氏
～講師プロフィール～

総合的な医療サービス企業である江東微生物研究所の札幌営業所にて、特に食の分野において技術士・HACCP普及員として勤務され、主に食品工場のHACCP構築のコンサルティングや、加工品の製品規格の設計、表示作成のための栄養成分分析、微生物検査の項目設定などを担われています。

また、品質管理業務や食品関係の研究などにも長年従事され、食品に関して様々な知識と経験をお持ちです。

(2) 旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/247-0.pdf

■お問い合わせ・お申し込み

連絡先：旭川食品産業支援センター (旭川産業創造プラザ 内)

TEL：(0166)68-2824

FAX：(0166)68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

8. 旭川食品産業支援センターセミナー

「安全性レベルアップセミナー～pHの基本から食の安全管理を学ぶ～」

食品の安全管理はどのように実施していますか？

今回は、商品の安全性を高めるために欠かせない「pH」についてお話します。

pHを上手にコントロールすると、保存性が向上し賞味期限を延長する、と

いったことも可能になります。

pHと自社商品の関係性に気づくきっかけづくりをしませんか？

■開催方法 YouTube配信

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/243-0.pdf

■お問い合わせ・お申し込み

連絡先：旭川食品産業支援センター (旭川産業創造プラザ 内)

TEL：(0166)68-2824

FAX：(0166)68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

9. 旭川食品産業支援センターセミナー

【復習編】食品表示セミナー ～原料原産地表示の義務化は2022年4月から～

2022年4月から原料原産地表示が義務化されます。皆さん準備はできていますか？
食品表示は、消費者が食品を選択する際の判断材料となります。
食品表示が新制度へ移行してからおよそ1年半が経過しましたが、原点に戻り食品表示の基本事項について改めて学びませんか？

■開催方法 YouTube配信 (10月17日までの限定配信)

■講師 株式会社イシダ マーケティング商品企画部 伊藤 渉 氏

～講師プロフィール～

主に業務用の計量・包装機の製造販売を行う(株)イシダ(京都府)に所属され、計量技術をコアとして、包装、検査、表示、情報などの分野に展開して、「食のインフラ」を提供しております。
伊藤様は食品表示の義務化に伴い、表示の基礎知識に関するセミナーを全国各地で行うなど、食品表示に関して様々な知識と情報を有しております。

■チラシ

https://work.arc-net.jp/news02p/pkobo_news/upload/242-0.pdf

■お問い合わせ・お申し込み

連絡先：旭川食品産業支援センター (旭川産業創造プラザ 内)

TEL：(0166)68-2824

FAX：(0166)68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

10. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

今月の食品試験予定日は

10月11、25日(月曜日のみ)です。

利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

- 1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。
公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。
- 2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品(加工食品)となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター (旭川産業創造プラザ 内)

電話 0166-68-2824

■食品試験について

いつも当センターの食品試験をご利用いただきましてありがとうございます。

現在、栄養成分分析(水分、灰分、タンパク質、脂質、ナトリウム)のうち、販売中の商品などの栄養成分表示のための分析を、休止しております。

なお、新規開発中や改良、製造ライン等を変更した商品については、ご相談ください。

また、自社で栄養成分を計算する際に必要な計算方法等のアドバイスは、今後も継続してご支援をさせていただきます。

なお、栄養成分分析(水分、灰分、タンパク質、脂質、ナトリウム)については、一般財団法人日本食品分析センター又はエア・ウォータ北海道株式会社などでも実施しておりますので、お問い合わせいただければと存じます。

皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

11. 連載「HACCP導入、運用のコツ(42)」

旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

「衛生管理は<食品の安全管理>と読む」

食品衛生法の一部改正が本年の6月に完全施行となり、HACCPに対応せねばなりません。何をやれば良いの?と疑問をもって厚労省のHPを見ても理解は進みにくい。原因の一つは、分かり難さだ。企業の数によって「HACCPに基づく衛生管理」あるいは「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」となっているが、題名から解らない。中身を読んでも解らない。解りやすくする魔法の呪文を授けます。表題の「衛生管理は<食品の安全管理>と読む」です。厚労省の文章の<衛生管理>を<食品の安全管理>と読み替えるとグッと解りやすくなる。政府機関には、内閣府に属する食品安全委員会なる組織があり、食品安全の用語は、厚労省は避ける掟があるようだ。惑わされずに<衛生管理>は<食品の安全管理>と読み替えよう。

◇関係機関からのお知らせ◇

12. 北海道 飲食事業者等感染防止対策補助金

■飲食事業者等感染防止対策補助金の概要

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、飲食店など対面でサービスを提供する事業者の皆さまが、感染防止対策強化のために購入した備品等について支援します。

■対象者

中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条に規定する道内の中小企業者（道内に本社・本店を有する中小法人、道内に住所を有する個人事業者）で、道内に店舗を有し、主たる業務において対面でサービスを提供する事業者
例）飲食店、キッチンカー、小売店、学習塾、エステサロン、スポーツジム等

■申請要件

次のすべての要件を満たす必要があります。

1. 業種別ガイドラインに基づく感染防止対策を実施していること。
2. 事務局の制作したeラーニングを事前に受講し、感染防止対策に係る計画を策定すること。
3. 事務局が行う現地確認調査に応じること。
4. 補助対象として申請した備品等に関して、国、市町村等が実施する他の補助金等を申請・受給していないこと。
5. 飲食事業者においては、飲食店営業許可又は喫茶店営業許可を受けていること。

■補助上限額等

- ・補助上限額：75,000円
- ・補助率：3/4以内

■補助対象経費

1. 飛沫感染予防対策：アクリル板、防護スクリーン等
2. 接触感染予防対策：非接触体温計、サーモカメラ、非接触ソープディスペンサー等
3. 換気による感染予防対策：空気清浄機（※要件有）、サーキュレーター、換気扇、CO2センサー等

■お問い合わせ先

<https://elearning.hokkaido.jp/>

飲食事業者等感染防止対策補助金事務局

011-330-8299（コールセンター）

受付時間 午前8時45分から午後5時30分まで ※平日のみ

ご不明点等につきましては、上記コールセンターにお問い合わせください。

13. 小規模事業者持続化補助金（一般型） 公募

■事業概要

小規模事業者の事業の持続的発展を後押しするため、小規模事業者が商工会議所・商工会の支援を受けて経営金計画を作成し、その計画に沿って取り組む地道な販路開拓等の経費の一部を補助します。

■募集内容

【対象者】 小規模事業者

【補助率】 補助対象経費の2/3分以内

【補助上限額】 50万円※100万円

（認定市区町村による特定創業支援等事業の支援を受けた小規模事業者）

■公募期間

第7回受付締切： 2022年 2月 4日（金） [郵送：締切日当日消印有効]

■公募要領

全国商工会連合会

https://www.shokokai.or.jp/jizokuka_r1h/

日本商工会議所

<https://r1.jizokukahojokin.info/>

14. 小規模事業者持続化補助金（低感染リスク型ビジネス枠） 公募

■事業概要

全国商工会連合会では、新型コロナウイルス感染症感染防止と事業継続を両立させるための対人接触機会の減少にかかる前向きな投資を行い、ポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等の取組を支援する、小規模事業者持続化補助金（低感染リスク型ビジネス枠）の公募を開始しました。

■募集内容

【対象者】

小規模事業者および一定要件を満たす特定非営利活動法人

【補助率】

補助対象経費の3/4以内

【補助上限額】

100万円

■公募スケジュール

受付締切（各回当日17:00まで）

【第4回】 2021年11月10日（水）

【第5回】 2022年1月12日（水）

【第6回】 2022年3月9日（水）

■公募要領・申請要件

詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.jizokuka-post-corona.jp/>

■申請方法

申請書類の提出は、「jGrants」（電子申請システム）上で受け付けます。
※電子申請にあたっては、GビズIDの取得が必要です。取得の手続きには、必要事項を入力して作成した申請書と印鑑証明書を「GビズID運用センター」へ郵送してください。審査に3週間以上を要しますので、余裕をもって準備願います。

jGrants (Jグランツ) <https://www.jgrants-portal.go.jp/>
gBizID (GビズID) <https://gbiz-id.go.jp/top/index.html>

15. (8次締切分) 令和元年度補正・令和二年度補正 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

令和元年度補正・令和二年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金が公募開始しました。

■公募要領

〔一般型（新特別枠含む）・グローバル展開型〕
(8次締切分) <https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

■事業概要

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金は、中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、社会経済の変化に対応したビジネスモデルへの転換に向けた新型コロナウイルスの影響を乗り越えるために前向きな投資を行う事業者に対して、通常枠とは別に、補助率を引き上げ、営業経費を補助対象とした「新特別枠」として低感染リスク型ビジネス枠を新たに設け、優先的に支援します。

■【公募期間】

8次締切分：2021年8月17日（火）17:00～11月11日（木）17:00
採択発表は、12月末を予定しています。

■詳しくは下記URLご参照ください

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/index.html>

■募集内容

【対象者】 中小企業者および一定要件を満たす特定非営利活動法人
【補助率】 補助対象経費の2分の1又は3分の2以内
【補助上限額】 一般型：1,000万円 グローバル展開型：3,000万円

■お問合せ先

応募に関する不明点は、ものづくり補助金事務局サポートセンターまでお問合せください。
問い合わせが集中した場合、回答に時間を要する可能性がありますので、ご了承ください。

■<ものづくり補助金事務局サポートセンター>

受付時間：10:00～17:00（土日祝日を除く）

電話番号：050-8880-4053

メールアドレス：公募要領に関するお問合わせ
monohojo@pasona.co.jp

電子申請システムの操作に関するお問合わせ：

16. 令和3年度ヘルスケア関連産業参入研修会

第2回北海道大学病院医療機器開発推進センター定期セミナー

令和3年度ヘルスケア関連産業参入研修会、第2回北海道大学病院医療機器開発推進センター定期セミナーをオンラインで開催します。将来にわたり成長が期待されているヘルスケア関連産業への道内のものづくり企業・IT企業の参入や、医療機器等の開発・製造、企業間連携の促進を目的に、開発の際のポイントやアプリ等のプログラム医療機器に関する動向について学んでいただく講演や、北海道大学病院の臨床現場における各種ニーズを紹介し、参加企業とのマッチングを行う研修会を開催します。ヘルスケア関連産業への参入を検討している企業様、また、既に参入している企業様のご参加をぜひお待ちしております。

■概要

- ・会 期：令和3年10月12日（火） 14：00～16：00
- ・会 場：オンライン開催
- ・対 象：道内のヘルスケア関連産業への参入を検討している企業、すでに参入している企業、他

■参加費：無料

- 主 催：北海道経済部産業振興局産業振興課、
北海道大学病院医療・ヘルスサイエンス研究
開発機構プロモーションユニット医療機器開発推進センター、
ノーステック財団

■プログラム

〈講演〉 14：00～15：00

「医療機器参入を成功させるために知っておきたいこと」
東北大学ナレッジキャスト(株) 医療機器等開発支援グループ
シニアコンサルタント 鈴木 友人 氏

〈ニーズ紹介〉 15：00～16：00「北海道大学病院のニーズ紹介」
北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構プロモーション
ユニット医療機器開発推進センター 石田 稔 氏

■申込期限 令和3年10月11日（月）

- ※詳細、申込については、ノーステック財団または北海道医療・福祉機器等関連産業ネットワークのホームページをご覧ください。
<https://www.noastec.jp/web/news/details/23.html>
https://www.noastec.jp/h-medicalnet/info/details/web7_202109.html

17. 第48回優秀環境装置表彰 案件募集のご案内

日本産業機械工業会では、1974（昭和49）年度より経済産業省（旧通商産業省）の後援を得て、環境保全技術の研究・開発、並びに優秀な環境装置（システム）の普及促進を図ることを目的として「優秀環境装置の表彰事業」を実施しており、本年度で第48回を迎えることとなりました。（※第48回は後援名義使用申請中）本年度も「優秀環境装置」の募集を行いますので、奮ってご応募ください。

<https://www.jsim.or.jp/commendation/boshu.php>

■表彰の対象

地球環境保全に資する以下の環境装置(これらに関する技術を含み、移動発生源に係るもの及び環境測定機器類を除く(以下同じ))であって、販売開始後10年以内、かつ実機として6ヶ月以上稼働しているものであること。(※実機には実証装置・実証プラント等は含まない)

- (1) 大気汚染防止装置
- (2) 水質汚濁防止装置
- (3) 廃棄物処理装置
- (4) 騒音・振動防止装置
- (5) 土壌・地下水汚染修復装置
- (6) 再資源化装置
- (7) その他環境負荷低減に資する装置※

※環境配慮型の装置・システム(例:省エネ型エアコン、省エネ型蛍光灯、電気自動車等)は「その他環境負荷低減に資する装置」には該当しない。
<ご不明な方はお問合せください>

■応募申請の方法

(1) 事前登録

「事前登録書」に必要事項をご記入のうえ、2021年10月15日(金)までに事務局宛てご提出ください。

(2) 応募申請

「第48回優秀環境装置表彰募集案内」及び「応募申請に係る各種提出書類の作成要領」を必ずご確認のうえ、応募申請に必要な書類一式を2021年11月5日(金)までに事務局までご提出ください。

■事前登録書及び応募申請書の提出先

一般社団法人 日本産業機械工業会

「優秀環境装置審査委員会」事務局 宛

〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目5番8号(機械振興会館405号)

TEL: 03-3434-6820 FAX: 03-3434-4767

E-mail: kankyo48hyosho@jsim.or.jp

■応募締切

2021年11月5日(金) 必着

■お問合せ先

<https://www.jsim.or.jp/commendation/boshu.php>

担当: 環境装置部

TEL: 03-3434-6820 E-mail: kankyo48hyosho@jsim.or.jp

18. 令和3年度当初予算 事業承継・引継ぎ補助金公募

経済産業省では、事業承継やM&A(事業再編・事業統合等。経営資源を引き継いで行う創業を含む)を契機とした経営革新等への挑戦や、M&Aによる経営資源の引継ぎを行おうとする中小企業者等を後押しするための補助金の公募を開始します。

■公募概要

□経営革新(経営者交代型、M&A型)

【対象者】

事業承継、M&A(事業再編・事業統合等。経営資源を引き継いで行う創業を含む)を契機として、経営革新等に挑戦する中小企業・小規模事業者(個人事業主を含む)

む)

【対象経費】

設備投資費用、人件費、店舗・事務所の改築工事費用 等

【補助率・補助上限額】 補助率：1/2 上限額：250～500万円
※事業転換による廃業費用のみ上乗せ額：200万円

□専門家活用（買い手支援型、売り手支援型）

【対象者】

M&Aにより経営資源を他者から引継ぐ、あるいは他者に引継ぐ予定の中小企業・小規模事業者（個人事業主を含む）

【対象経費】

M&A支援業者に支払う手数料、デューデリジェンスにかかる専門家費用等
※委託費のうちファイナンシャルアドバイザー（以下「FA」）業務又は仲介業務に係る相談料、着手金、成功報酬等の中小M&Aの事務進行に関する総合的な支援への手数料については、「M&A支援機関登録制度」に登録された登録FA・仲介業者が支援したものに限り補助対象経費となります。

【補助率・補助上限額】補助率：1/2 上限額：250万円

※売り手による廃業費用のみ上乗せ額：200万円

2021年6月～8月にかけて公募を行った令和2年度3次補正予算 事業承継・引継ぎ補助金とは補助率や補助上限額等が異なります。

■公募要領等

公募要領等は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://jsh.go.jp/r3/>

■申請方法

電子申請のみとなり、GビズIDプライムの取得が必要です。

取得の手続きには、必要事項を入力して作成した申請書と印鑑証明書を「GビズID運用センター」へ郵送してください。審査に3週間以上を要しますので、余裕をもって事前に準備願います。

jGrants（Jグランツ） <https://www.jgrants-portal.go.jp/>

gBizID（GビズID） <https://gbiz-id.go.jp/top/index.html>

■公募期間

2021年9月30日（木）～10月26日（火）18:00

■申請・問い合わせ先

事業承継・引継ぎ補助金事務局

受付時間：10:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日を除く）

【経営革新（経営者交代型、M&A型）】TEL：03-6636-7936

【専門家活用（買い手支援型、売り手支援型）】TEL：03-6636-7935

★ AMMコラム ★

■とっても暑かった夏はどこへやら、すっかり秋らしくなってきましたね。毎年同じことを思うのですが、「今年もあと2か月、年初に今年こそは！」と思っていたことがほとんどやれていない。。。4月のコラムで、渋沢栄一の名言「もうこれで満足だという時は、すなわち衰える時である。」をご紹介しました。私としては、物理的な「衰え」を克服すべく体力増進をがんばろうと思っていたのですが、ほとんどやっていません。これからのシーズン、運動するにはもってこいなはず？なので、ウォーキングなどして少しはがんばろうと思います。

■さて、10月28日、11月4日に「対話できるWEB どうほくBizcafe」を開催します。コロナ禍になり、一方通行のセミナーが多い中、対話型でのセミナーです。新しい試みですが、起業を志す方、企業間もない方の刺激となる内容になればと思っています。

是非ご参加ください！（視聴のみのご参加も可能です。）

T・W

